



かかばやく子ども

～自立と共生の礎を培い、今と未来を豊かで創造的に生きる子どもを育てる学校～

始業式、入学式から約10日、子どもたちは、新しい学級の友だちや先生と新たな人間関係を作ろうと、それぞれ、めあてを立ててスタートしています。子どもたちにとって、この4月の学年のスタートは、不安いっぱいでのストレスのかかるものです。そのようなときに、ご家庭でお子さんから学校の様子を聞いていただき、前向きなアドバイスをしていただくと安心できます。是非、ご家庭のバックアップをよろしくお願ひします。その中で、心配なこと等ありましたら、随時あるいは4月末から実施します個別懇談の折にご相談ください。

裏面に、本年度の学校の取り組みを記載しております。コロナ禍ではありますが、学校での学びは続けていきます。感染防止対策をとりながら、工夫して取り組みを進めていきますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

4月のめあてについて

学習習慣や学びの姿勢を定着させるために、毎月めあてを決めて全校で取り組みます。

4月のキャッチフレーズは「あいさつから始めよう」です。

学習に集中して取り組めるよう、授業のはじめや終わりにきちんとあいさつをすることを大切にします。そのほかにもいろいろな場面であいさつの声が聞こえるようにご家庭でもご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染防止について

感染者が増加傾向にあります。感染防止対策として、毎朝の健康観察と健康観察票の提出、マスクの着用、手洗いやうがいの励行にご協力ください。学校でも引き続き、教室の換気や消毒など取り組んでいきます。

昨年度は、保健行事(二計測や各種検診等)が1学期には実施できず、2学期以降になりましたが、今年度は、4月当初から実施しています。そのほか、校外学習や体験学習なども感染防止対策をとったうえで実施する方向で計画しています。また、5月19日(水)には、学習参観の予定をしています。しかし、感染状況によっては、活動を中止したり変更したりすることもありますので、ご了承ください。中止や変更等の連絡は、基本的には、連絡メールにてお知らせしますので、登録がまだの方はぜひ登録をお願いいたします。

令和3年度老上西小学校は、

「人にやさしく自ら学びつづける子」

を合言葉に、教育活動に取り組みます

学力向上・基礎的な学びの充実

- 主体的な学びを大切に授業づくりを通して、学力向上の取組を進めます。
- 令和4年度「全国学校体育研究発表大会」の授業公開校として、体育科の授業研究を進めることにより、児童の体力向上を図るとともに、主体的・対話的で深い学びについて実践を積み重ね、授業改善に生かします。
- 道徳科や外国語科、プログラミング学習など、新学習指導要領の定着を図ります。
- 学習習慣や学びの姿勢を定着させる取組を進めます。(毎月のみあて)
- 家庭学習が充実するよう工夫します。(家庭学習強化週間)
- 図書ボランティアや「ぼけっとさん」と連携しながら、読書活動を促します。

人権・同和教育の推進

- “いのち・生き方・人権の大切さを学び合う学校”を学校づくりの基盤にします。
- PTAや地域、関係団体と連携した人権・同和教育に取り組みます。

子どもが自ら学校や社会にはたらきかける取組

- 委員会やクラブ活動、学級活動の活性化を促します。
- 縦割り活動を進めます。
- 社会にはたらきかける活動を工夫します。

地域や家庭と連携した学校づくり

- ゲストティーチャーを招き、特色ある学校づくりに努めます。
- サポーター活動の推進や、学校外のさまざまな資源の積極的な活用を図ります。
- “家庭や地域とともに”子育てや学校教育を進めていきます。
- 家庭・地域への積極的な啓発活動・情報発信に努めます。
- PTAや地域の代表から、意見を聞く場を設けます。(コミュニティスクール)

さまざまな課題や危機への組織的な対応

- 教員間の情報の共有化、取組の共通実践を図ります。
- 差別やいじめ、暴力を許さない学校づくりを進めます。
- 関係機関との連携を進めます。